

「気張ろう！建設業 新春の集い 2015」

を開催しました。

去る1月14日(水)佐賀市のホテルニューオータニ佐賀において、一般社団法人佐賀県建設業協会と佐賀県建設産業団体連合会の共催で「気張ろう！建設業 新春の集い 2015」を開催しました。

当日は、県協会員・建産連団体会員と、佐賀県知事・佐賀県選出国會議員・各市町長・佐賀県議會議員等の来賓を併せて約300名が参集しました。



岸本会長

この会は、公共事業予算の削減や入札制度改革など建設業を取り巻く厳しい環境をしっかりと受止め、災害対応やインフラの整備・維持補修等、県民の安心安全を守るという社会的役割を果たすため、関係者が一堂に会し、団結力と存在感をアピールする事を目的として



藤木副議長

行なっており、今年で4回目となります。

まず、岸本会長が「近年、公共投資が増加した中、これまでの規模縮小の影響で技能者・技術者の高齢化や人材不足が表面化しており、様々な取組みを行なっているが、地方への安定的な公共事業費配分と担い手三法の実効性が不可欠である。」と挨拶を行ないました。



今村国土交通委員長



岩田代議士



古川代議士



山下参議



留守県議団会長

続いて来賓の藤木卓一郎佐賀県議會議長・今村雅弘衆議院国土交通委員長・岩田和親衆議院議員・古川康衆議院議員・山下雄平参議院議員から激励の言葉を頂戴しました。また、副島県土づくり本部長からは「建設業の安定的な発展のため、県としても事業費確保と発注平



副島本部長

準化に努めていく。」との挨拶を頂きました。

その後、留守茂幸県議会議員・自民党県議団会長の乾杯の音頭で懇談へと移りました。

後半は、皆様から持ち寄って頂いた商品を中心としたお年玉抽選会を行ない、最後に、大家良太郎県青年部部長の発声で「ガンバロー三唱」を行ない、盛会の内に閉会しました。

